

第 58 回全国学童保育研究集会（20231104~20231105）レポート

【クラブ】（あそびばクラブ）

【名 前】（犬飼杏奈）

①2 日目に参加した分科会のタイトルをお書きください。

第（ ）分科会 （全体会：どの子ども受けとめる学童保育をめざして）

※全体会のみに参加の場合は、全体会の記念講演のタイトルをお書きください。

②この分科会を選んだ理由をお書きください。

全体会のみ受講です。

③2 日間の全体会と分科会で心にのこったことや気づいたことや学んだこと、今後の実践に活かしていきたいことなど、感想もふくめてお書きください（自由記述）。

子どもたちが、得意な分野を全国の人たちに楽しく過ごせている姿やのびのびとした姿を見せる事はとても、ほこらしく思います。

大人は子どもに対して、おしつけてしまう事があり、子どもにとっては、どう感じるのか、考える。脳にたまった気持ちを、子どもたちは指導員に伝えてくるのは、学校での出来事だったり、家での生活を教えてくれる。とても、うれしい事だが、コロナ禍は、伝えるのが難しく感じてしまう。指導員が話しやすい環境作りをするのが大事だ。

子どもや保護者も、人とのかかわりがとても重要です。子どもの気持ちや保護者の気持ちは、1 人でかかえこまずに、周りの人と話すことで、受け入れてくれる場所がある。その存在、とてもうれしい事です。

※提出されたレポートは、当会の広報紙やホームページに掲載する場合があります。あらかじめご了承ください。

※×切は、11 月 30 日（木）です。常勤専任指導員に手渡し、または、okazakigakudou@yahoo.co.jp までお送りください。